

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2016
October

No. 175

10



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 10

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA-TACの人材育成
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく生玉集荷・販売推進
(取扱期間10月20日～12月15日)
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進(入札の実施)
- 群馬県産トマトジュースの推進
- きのこ種菌・菌床ブロック予約推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 県統一規格共計露地なす販売 (11月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
(段ボール・パック・フィルム・果実用資材等)
- 低コスト段ボール(AKライナー・新形状段ボール)推進
- 温床資材予約推進
(農ポリ・トンネル資材・カーテン資材・こんにゃくマルチ等)
- 秋冬用野菜種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり等)
- 種馬鈴薯予約注文とりまとめ

生産資材部

- 売出し・フェアの実施

☆花木流通センター

- 10月21日(金)～24日(月) 秋の収穫感謝フェア
- 10月5・12・19・26日(水) 水曜お米特売日
- 10月1(土)・2日(日) 収穫感謝祭協賛
- 10月8(土)～10日(月)、29日(土) とくとき市
- 10月15日(土) 午前市
- 10月22日(土) ぐんま農畜産物フェア

☆愛菜館

- 10月8(土)・19(水)・28(金) 8の日お米特売
- 10月5・12・19・26日(水) 水曜肉の特売日
- 10月15日(土) 午前市
- 10月1・22・29日(土) とくとき市

- 造園工事推進

肥料農業課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- 麦種子消毒剤及び除草剤推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 「上州もみ切りうどん」・
「四季のめん詰合せ」推進 (10月～12月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進 (周年)
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 秋期オイルキャンペーン (9月～11月)

ガス課

- ガス器具キャンペーン
- ふれあい訪問活動推進
- 第2回クミアイガス器具特別推進



JA太田市九合支所竣工式
(9.7 JA太田市九合支所)



平成28年度全農ぐんま
葬儀施行件数及び葬儀売上増強研修会
(9.7 JAアシストホール藤岡)

■ 地域に寄り添う新支所が完成

9月7日(水)、「JA太田市九合支所竣工式」が執り行われ、設計及び施主代行を務めた当県本部の関係者が出席しました。老朽化に伴い新築された当支所は、レンガ調の外観にガラス窓が広く使用された解放感のあるデザインです。支所内には新たに相談スペースが設けられ、お客様との対話の充実が図られます。式典で挨拶に立った茂木組合長は、「気持ちを新たに、組合員、地域の皆様のご期待に沿えるよう努力したい。」と意気込みを話しました。

■ 満足を増やす戦略を学ぶ

9月7日(水)、葬祭総合課はJAアシストホール藤岡において、「平成28年度全農ぐんま 葬儀施行件数及び葬儀売上増強研修会」を開催し、12名の葬祭担当者が参加しました。研修では、㈱マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に招き、施行件数や売り上げを伸ばすための葬祭事業戦略について実例を交えながら講義が行われました。参加者からは、「現状の経営分析ができ参考になった。今後の業務に活かしていきたい。」といった感想があがりました。



JA-SS 夏のキャンペーン抽選会
(9.14 JAビル)



平成28年度 群馬県こんにゃく現地研究大会
(9.16 安中市松井田文化会館)

■ 豪華賞品当選者が決定

9月14日(水)、「JA-SS夏のキャンペーン」のプレゼント抽選会が須藤本部長、狩野副本部長をはじめ、関係者により行われました。このキャンペーンは、日頃からJA-SSをご利用くださっているお客様に感謝の気持ちを込めて、7～8月の2ヶ月間実施されました。今年は、応募総数42,112枚の中から厳正なる抽選のうえ、「北海道旅行宿泊券」の当選者10組20名様とWチャンスの「群馬県産特産品」の当選者500名様を決定しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

■ こんにゃくの現在・未来を考える

9月16日(金)、県と県こんにゃく研究会は「平成28年度 群馬県こんにゃく現地研究大会」を開催し、県内外の生産者と関係者ら約600名が一堂に会しました。当日は安中市の生産者佐藤氏が圃場越冬栽培の実例を紹介したほか、西部農業事務所の加藤氏と農業技術センターの柴田氏が、それぞれ「みやままさり」の特徴と、品種育成・栽培技術の現状について説明しました。また、大会後には、安中市内4か所での圃場視察も行われました。



平成28年度 畜産担当者 (TAC) 育成研修会
(9.21 群馬県食肉卸売市場・全国食肉学校)



空の日フェスタ
(9.17 群馬ヘリポート)



■ 豚肉の加工工程を学ぶ

9月21日(水)、JA群馬担い手サポートセンターは「平成28年度 畜産担当者(TAC)育成研修会」を初めて開催し、県内JAの畜産担当者ら約50名が参加しました。午前中は、(株)群馬県食肉卸売市場において豚のカット室や処理室を視察し、肉豚が枝肉になるまでの工程を確認しました。午後は、(公社)全国食肉学校にて、実際に豚の枝肉が解体される様子を見学し、歩留まりや部位ごとの特徴などについて学びました。食肉処理についての基礎知識が習得できる有意義な研修となりました。

■ 地域のイベントを応援

9月17日(土)、前橋市下河内町にある群馬ヘリポートにおいて、今年も「空の日フェスタ」が開催されました。このイベントは、県民の皆様は群馬ヘリポートやヘリコプターを身近に感じて頂き、その優れた機能や役割について理解を深めていただくことを目的に毎年開催されています。当県本部も近隣組織として協賛し「ぐんま県産米販売促進協議会」から「鶴の舞2kg×10袋、500g×100袋」を無償提供しました。提供した鶴の舞は来場者を対象とした抽選会の景品として使われ、当選した家族連れなどに大変喜ばれました。



平成28年産米の集荷・販売対策
並びに麦生産流通対策会議
(9.27 JAビル)



JA佐波伊勢崎なす・きゅうり選果場起工式
(9.28 伊勢崎市田部井町建設予定地)

■ 米麦生産振興の対策を協議

9月27日(火)、米麦特産課は「平成28年産米の集荷・販売対策並びに麦生産流通対策会議」を開催し、県内各JAの担当者ら44名が参加しました。会議では、米の情勢・販売対策について具体的な内容の説明や「買取方式」を活用し、集荷増・有利販売に繋げるための手続きについて確認が行われました。その他、民間流通麦の生産流通対策として、平成28年産の仕組みの見直しを踏まえた29年産の対応などが説明されました。

■ なす・きゅうりの選果場を起工

9月28日(水)、「JA佐波伊勢崎なす・きゅうり選果場起工式」が執り行われ、設計及び施主代进行を務める当県本部含む、関係者約90名が出席しました。新選果場では、無落差式の高性能機械を導入し、作物を傷めない選果が可能となります。また、規格や等級を画像により自動選別できるようになり、作業の省力化を実現します。式典では、参列者により玉串が捧げられ、工事中の安全を祈願しました。完成は、来年3月の予定です。



サツマイモ収穫体験
(9.29 収穫体験農園)

■収穫の喜びを実感

9月29日(木)と30日(金)の2日間、花木流通センターの収穫体験農園において「サツマイモ収穫体験」が開催され、地域の保育園児と幼稚園児約360名が参加しました。今回収穫したサツマイモは、5月に行われた植え付け体験で子供たちにより植えられたものです。立派に育ったサツマイモを前に、園児たちは「大きいのが獲れた!」などと声を上げながら芋掘りを楽しんでいました。また、収穫したサツマイモは、後日保育園・幼稚園にて焼き芋にして美味しく食べてもらいました。

群馬から初出店 JA利根沼田がみのりみのるマルシェを開催

9月24日(土)、JA利根沼田と当県本部は東京銀座の銀座三越9階テラスにおいて、「みのりみのるマルシェ」を開催しました。これは、全国のJAの特産品や地域の歴史、生産者の思いなどを紹介し、産地の魅力を発信することを目的とした取り組みで、群馬県として今回初めて出店しました。売り場には、JA利根沼田管内の農産物や加工品が数多く並び、中でもブドウ「シャインマスカット」や地元産コシヒカリのオリジナルブランド「田んぼの王



▲ JA・当県本部の各部署が協力してPRしました。



▲ 賑わう売り場の様子。

様」は早々に売り切れる人気ぶりでした。また、隣接しているみのりカフェでは、沼田市の名物「えだまメンチ」のサンドも販売され好評でした。多くの方にお越しいただき、大盛況の1日となりました。



▲ みのりカフェで人気だった「えだまメンチサンド」。

群馬の食材PR! ラジオ収録が行われました



▲ スタジオの様子。
揚妻アナウンサーと須藤本部長。

キリンビール(株)が提供するFMGUNMA放送番組「おいしい群馬にカンバイ!」では現在、4回シリーズで群馬県産食材の魅力を「すき焼き」をテーマに紹介しています。

9月28日(水)、関係者が集まりFMGUNMAのスタジオにて収録が行われました。初回放送(10月5日)には、須藤本部長が出演。群馬の農業やJAグループの安全・安心への取り組みを紹介しました。また、2回目以降の各回にはすき焼きの代表食材である「上州牛」・「こんにゃく」・「下仁田ねぎ」の生産者が出演し、食材の特徴やおいしさなどをPRしています。放送日程は、以下のとおりです。

放送日	テーマ	出演者
【第1回】10月5日(水)	群馬の農業	須藤 邦彦本部長 (JA全農ぐんま)
【第2回】10月19日(水)	上州牛	阿久澤 和明さん (JA前橋市)
【第3回】11月2日(水)	こんにゃく	須賀 昭浩さん (JA甘楽富岡) 吉田 信保さん (JA甘楽富岡)
【第4回】11月16日(水)	下仁田ねぎ	高橋 勝さん (JA甘楽富岡)

※各回16:41分頃～



▲ 収録に参加した関係者。

消費拡大推進期間
H28.11/1-12/31

冬の
蒟蒻
にやく
詰合せセット

こんにゃくの主産地
ならではの美味しさ
こんにゃく独特のもっちり
食感がたまらない、
しつかりした噛みごたえが
特徴のこだわりのつまみ
美味しいこんにゃくに
用途に合わせて
お使い下さい。

※写真はイメージです

Aセット

包装
対応

セット内容
●生芋板こんにゃく
●生芋糸こんにゃく
●群馬の板こんにゃく
●アタ抜きいらすしきたき
●米粉入りうどん風こんにゃく
●田楽みそおでん
●群馬の生芋玉こんにゃく
●玉こんにゃく

甘味セット

包装
対応

セット内容
●ふるんと蒟蒻ゼリー(グレープ)
●ふるんと蒟蒻ゼリー(ピーチ)
●抹茶味のわらび餅風こんにゃく
●黒蜜きな粉味のわらび餅風こんにゃく
●ミルクな寒天(ブルーベリー)
●ミルクな寒天(ストロベリー)
●あんみつ

特別セット

包装
対応

セット内容
●げんこつ山の玉こんにゃく(生ずり)
●生芋こんにゃく(生ずり)
●生芋しらたき(生ずり)
●生芋小玉こんにゃく(生ずり)
●刺身こんにゃく(青)
●突きだしこんにゃくのひき揚げ
●みそ漬こんにゃく

このマークの商品は、受注生産の為、ご注文からお届けまで
7~10日程度お時間がかかります。

お願い...商品の都合により、パッケージ・品名・量目等がかわることがありますので、ご了承下さい。

ご注文は
JA・全農へ

お問い合わせ先
JA全農ぐんま 米麦特産課

TEL / 027-220-1227
FAX / 027-220-1145

組合員の皆様へ

レギュラーコーヒー
REGULAR COFFEE

挽きたての薫りがステキなコーヒータイムを。あなたのお気に入りは何ですか？

エーコープ
キリマンジャロ
エーコープ
マイルドブレンド
エーコープ
モカブレンド
エーコープ
オリジナルブレンド

DRIPBAG COFFEE
本格珈琲
簡単×気軽に

ドリップコーヒー マイルドブレンド
ドリップコーヒー モカブレンド

商品名	レギュラーコーヒー キリマンジャロ	レギュラーコーヒー マイルドブレンド	レギュラーコーヒー モカブレンド	レギュラーコーヒー オリジナルブレンド	ドリップコーヒー マイルドブレンド	ドリップコーヒー モカブレンド
規格	200g×10	200g×10	200g×10	400g×6	(8g×6袋)×13	(8g×6袋)×13

—お問い合わせ先—
JA全農ぐんま
生活課

TEL
027-220-2351
FAX
027-220-2324

みどりの風 放映予定

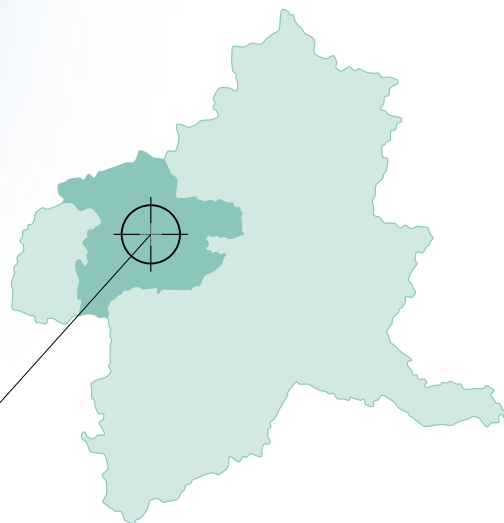
GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
楽しもう！学ぼう！体験しよう！ 親子で参加 食農教育／JA利根沼田	10月31日(月)	PM9:00～9:30
	※11月6日(日)	AM8:00～8:30
JA年金友の会 親睦グラウンドゴルフ大会／JAバンク群馬	11月7日(月)	PM9:00～9:30
	※11月13日(日)	AM8:00～8:30

山部 朱里アナ

農業 チャレンジ

JAあがつま



家族・仲間とともに理想の酪農経営を

JAあがつま管内 重原 康男 さん



重原 康男

(しげはら・やすお) さん

1983年生まれ、33歳。

(有)KC牧場社長。

生産者組合

「北軽ヤングマン」所属。

5児の父。

栽培品目：飼養頭数……300頭
出荷乳量
……8トン/日

趣味：共進会・トラクター

酪農の本場で修行

今回のチャレンジャーは、JAあがつま管内で飼養頭数300頭、出荷日量8トンの規模を誇るKC牧場を営む重原さんです。これまでの経緯を伺うと、「高校を卒業後、酪農の本場北海道の畜産大学別科で学び、そこで家畜人工授精師の資格を取りました。その後、4年間北海道の酪農家でヘルパーとして働きながら修行を積みました。そのうちに『早く自分でやりたい!』という気持ちが芽生え、25歳の時に実家に戻り就農しました。」と話してくれました。今年3月に父親の後を継ぎ社長となった重原さん。種付け・繁殖管理はご自身で行い、そのほか朝晩2回の搾乳や掃除、餌作りなどの作業はご家族・従業員・実習生の計8名で分担して行っています。

省力化を実現

重原さんが就農してまもなく、KC牧場では規模拡大を兼ねた搾乳施設の大規模な整備が行われました。「設備が整い、全体に目が行き届きやすくなったおかげで、それまで1頭当たり1日29kgほどだった乳量は31kgにまで増加しました。頭数も80頭ほど増えましたが、効率が上がったため作業

自体は楽になりましたね。」と話します。徹底した飼養管理と衛生管理を行い、乳質の変化にも早急に対処することで、管内トップクラスの品質を実現しています。

優れた牛作りへの情熱

優秀な乳用牛が、その体型の美しさを競い合う「共進会」。重原さんは、共進会に出品する牛の改良にも精力的に取り組み、数々の大会に出場しています。さらに、地域の酪農家仲間4人で結成した『北軽ヤングマン』という生産者組合でも牛を共同購入し、改良技術を磨いているそうです。「日頃の努力の成果を披露できる絶好の場なので、積極的に出品しています。仲間と協力して取り組めるので楽しいですし、共進会はもはや趣味ですね。」と話してくれました。

今後について伺うと、「この地域には若手や後継者も多く活気があります。この恵まれた環境の中で、今後も現状の経営維持に努め、高品質なおいしい牛乳を作り続けたいと思っています。」と聞かせてくれました。仕事を楽しみ、若手の中心的存在として地域の酪農をリードする重原さん。今後ますますの活躍が期待されます。





1 日頃から交流のあるJAあがつま畜産部畜産酪農指導検査課の浅井課長(中央)、丸橋さん(右)と一緒に。

2 生産者組合「北軽ヤングマン」のメンバー萩原さん(中央)と上谷川さん(右)。昔からお互いを良く知るかけがえのない仲間です。

3 昨年開催された「全日本ホルスタイン共進会 北海道大会」の様子。出品した3頭すべてが入賞するという快挙を成し遂げました。

4 ハーベスターでの飼料用とうもろこし(デントコーン)収穫の様子。大のトラクター好きという重原さん。自宅でも7台保有しているそうです。

5 搾乳を行うミルキングパーラー。設備の導入により搾乳にかかる労力が大幅に軽減されたといいます。



がんばってまーす!

INTERVIEW

JAたのふじ
営農経済部 園芸課

井元 貴哉さん

Profile

いもと・たかや（24歳）

趣味.....映画鑑賞・マンガ

好きなマンガ.....ちはやふる

好きな食べ物.....うどん

●職場の皆さんからみた井元さん

「真面目でコツコツと努力するタイプですが、組合員へははっきりと物を言うので高く評価されています。今後の活躍にも期待しています!」

「入組2年目 頼りにされる職員を目指して」

——どうしてJAで働こうと思ったのですか？

もともと農業に興味があり、大学では卒業研究で1年間稲の研究をしていました。JAの立場から農業に携わりたいとの思いから、就職を決めました。

——実際に働いてみて農業に対するイメージは変わりましたか？

自分が思っていたよりずっと作物を作るというのは難しいと思いました。学生時代は整備された環境で学んでいましたが、実際の現場では病害虫の防除や天候・温度管理などもありますし、一筋縄じゃいかないことばかりです。農家の皆さんの苦労がわかるようになりました。

——現在のお仕事内容を教えてください。

ここ吉井野菜集送センターで野菜を集荷し、数量・値段を決めて各市場へ販売しています。市場と組合員さんそれぞれの要望に応えるのはなかなか難しいですが、できるだけ両方の期待に応えられるよう、日々工夫しています。

——その他にはどのような業務をされていますか？

今年からナスと菌茸類の部会の担当を一人で任されるようになりました。研修会や講習会の企画・運営を行い組合員さんの栽培技術向上を図っています。また、実際に圃場に赴いて営農指導を行うこともあります。

——どんな時にやりがいを感じますか？

業務を通して組合員さんに自分の名前を覚えてもらえた時です。あとはやはり、ナスが高値で売れ、皆さんに喜んでもらえた時にやってて良かったと実感しますね。

——休日の過ごし方を教えてください。

映画を観たり、マンガを読んだり、友達と県外へ出かけたりしています。

——映画はどんなジャンルを観るのですか？

SFからアニメまで幅広く観ますが、中でもマンガが原作で映画化された作品は好きですね。

——おすすめの作品は何ですか？

先日観た「聲の形」というアニメ作品です。聴覚障害のある少女を取り巻く青春物語なのですが、原作のマンガも読んでいたのでより楽しめました。

——では、最後に今後の意気込みをお聞かせください。

『何かあればこいつに頼れば大丈夫。』と思っていただけのような頼もしい職員になるのが目標です。これからも組合員さんの力になれるように頑張ります！

——井元さん、お忙しい中ありがとうございました。



▲野菜の分荷業務を行う井元さん。

畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は9月28日に8月の牛乳乳製品統計を公表した。8月生乳生産量は61万0,433tで前年に比べ0.3%増加した。

北海道は33万0,462t(前年同月比1.6%増)で生産量の全国シェアは54.1%となった。

都府県の生産量は27万9,971tとなり、前年同月比で1.1%減少した。

■販売及び乳製品情勢

8月の用途別処理量は、牛乳等向けが32万8,834t(前年同月比1.9%増)、乳製品向けが27万7,349t(〃1.4%減)となった。

飲用牛乳等生産量は28万6,779kl(〃2.8%増)で前月から1.8ポイント増加し、うち牛乳が24万7,557kl(〃3.6%増)であった。また、乳飲料は11万7,634kl(〃3.6%減)で前月から1.4ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

(単位：t、%)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生乳	全 国	630,407	653,358	626,316	631,311	610,433	
生産量	群馬(委託実績)	18,310	18,703	17,604	17,590	17,121	
	本会(委託実績)	5,911	5,883	5,426	5,373	5,204	
用途別	飲用牛乳等向け	323,332	350,076	350,374	345,246	328,834	
処理量	乳製品向け	302,614	298,934	271,712	281,816	277,349	
	その他向け	4,461	4,348	4,230	4,249	4,250	
前年	生乳生産量(全国)	100.9	100.7	100.3	100.4	100.3	
	〃(群馬)	98.8	98.3	98.6	99.9	99.6	
	〃(本会)	99.3	96.2	94.9	96.9	98.2	
	飲用牛乳等向け	100.3	100.8	100.4	102.1	101.9	
	乳製品向け	101.6	100.7	100.3	98.6	98.6	
10月		11月	12月	1月	2月	3月	計
							3,151,825
							89,327
							27,797
							1,697,862
							1,432,425
							21,538
							100.5
							99.0
							97.1
							101.1
							99.9

肉牛情勢

肉牛枝肉相場(10月予想)：牛肉相場は堅調。年末用手当買い始まる。

肉牛枝肉相場(予想)

・和牛去勢A5	2,850円中心	・和牛去勢A3	2,400円中心	・交雑去勢B3	1,700円中心
・和牛去勢A4	2,600円中心	・和牛去勢A2	2,200円中心	・交雑去勢B2	1,600円中心
		・交雑去勢B5	2,000円中心	・乳牛去勢B2	1,000円中心
		・交雑去勢B4	1,900円中心		

枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込み)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
和牛	27年-28年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395	2,455	2,539	2,754	2,645	2,640	2,462
去勢	28年-29年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553						2,649
A4	前年格差	451	384	401	376	238	158						186
和牛	27年-28年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133	2,228	2,349	2,485	2,464	2,384	2,246
去勢	28年-29年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322						2,414
A3	前年格差	416	393	313	271	265	189						167
交雑	27年-28年	1,654	1,693	1,672	1,703	1,707	1,717	1,746	1,751	1,789	1,723	1,675	1,711
去勢	28年-29年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742						1,737
B3	前年格差	88	26	38	52	47	25						26

群馬県食肉卸売市場上場頭数・全国と畜頭数

(単位：頭)

年・月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
27年-28年		1,085	946	907	1,151	871	1,004	1,084	1,390	1,321	966	1,009	1,091	12,825
28年-29年		1,109	778	745	903	791	974							5,300
前年格差		24	▲ 168	▲ 162	▲ 248	▲ 80	▲ 31							▲ 7,526
全国 と畜 頭数	26年-27年	99,464	91,001	90,327	102,267	88,474	95,800	105,092	110,615	109,345	85,310	85,824	92,201	1,155,720
	27年-28年	95,755	83,324	89,621	98,748	84,388	88,223	95,304	106,249	102,271	79,030	82,811	85,067	1,090,791
	28年-29年	87,263	81,394	83,538	90,633	83,592								426,420
	前年比	91.1	97.7	93.2	91.8	99.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.1

■素牛動向

①和牛子牛	(去勢) 883千円平均(前月比100%)	(雌) 768千円平均(前月比101%)
②F1価格	(去勢) 472千円平均(前月比101%)	(雌) 379千円平均(前月比99%)
③乳牛素牛	(去勢) 206千円平均(前月比95%)	

10月道産肉用乳素牛取引基準価格：720円/kg(前月価格の20円下げ)

養豚情勢

枝肉相場関係

10月の豚肉相場は下げる。供給増え需給緩む。

豚群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
26年-27年(A)		553	582	621	580	548	548	517	569	609	547	588	565	569
27年-28年(B)		569	535	565	613	615	530	471	481	531	472	525	490	533
28年-29年(C)		492	560	603	557	499	526							540
(B-A)		16	▲47	▲56	33	67	▲18							▲36
(C-B)		▲77	25	38	▲56	▲116	▲4							6

豚肉価格形成要因

豚群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間頭数
と畜	27-28年	41,752	37,407	39,299	40,863	35,998	42,383	45,504	42,052	43,542	40,885	40,178	42,107	491,970
頭数	28-29年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656							227,035
前年比(%)		97.0	96.1	95.8	86.9	105.1	93.6							46.1

肉豚生産出荷予測（全国） ※8月まで実績／9月以降の出荷予測は

9月21日付農水省畜産部食肉鶏卵課発表による

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	1月~3月	4月	5月	6月	4月~6月	7月	8月	9月	7月~9月	10月	11月	12月	10月~12月
全国出荷予測頭数(千頭)		4,155	1,354	1,312	1,305	3,971	1,250	1,327	1,377	3,954	1,448	1,488	1,512	4,448
前年同月比(%)		104	99	105	101	102	94	110	103	102	100	106	102	103

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、10月の出荷見込頭数は1,448千頭（前年同月比100%）となっている。その後は11月1,488千頭（〃106%）、12月は1,512千頭（〃102%）と予想されている。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

平成28年10月203円（見込み） 81%（前年比）

（単位：円）

価格の推移

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
27年-28年(A)		227	230	223	213	219	247	250	252	255	182	209	215	227
28年-29年(B)		215	204	197	184	180	192							195
(B-A)		▲12	▲26	▲26	▲29	▲39	▲55							▲32
全国基金	27-28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13.005	0	0	
補填	28-29年	0	0	0	6.093	7.092	0							

■価格動向：9月の平均単価は192円（前年同月▲55円）となった。10月は引き合いの見込み。

■出荷動向：気温の低下につれて採卵鶏の体力も回復し、生産量・卵重ともに増える。

■需要動向：夏場で鈍っていた消費は持ち直し、需要が増える。

卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加工卵輸入	27-28年	2,449	1,888	2,307	1,979	1,803	1,794	2,574	2,196	2,476	2,352	2,086	2,042	25,946
実績(t)	28-29年	2,025	1,667	1,721	1,414									6,827
前年比(%)		82.7	88.3	74.6	71.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26.3
餌付羽数	27-28年	7,872	8,422	8,640	8,375	7,263	8,244	8,418	7,716	8,547	7,765	8,075	8,711	98,048
(千羽)	28-29年	8,217	8,805	8,777	8,091	8,201								42,091
前年比(%)		104.4	104.5	101.6	96.6	112.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9

■価格の推移

- (1) 20年度：193円 (2) 21年度：175円 (3) 22年度：194円 (4) 23年度：188円 (5) 24年度：181円 (6) 25年度：207円 (7) 26年度：216円 (8) 27年度：227円

単味飼料・原料情勢

平成28年10月群馬県本部
畜産農産部 酪農畜産課

■原料情勢

①とうもろこし(シカゴ定期)

9月12日発表の米国農務省需給見通しでは、米国とうもろこしの2015/16年産について、供給量は15,397百万ブッシェル(前月発表15,397百万ブッシェル)と据置で見通された。また、需要面は13,682百万ブッシェル(前月発表13,692百万ブッシェル)と微減で見通された。2016/17年産については、作付面積は94.1百万エーカーと据置かれた。単収は174.4ブッシェル/エーカーとなり、前回の175.1ブッシェル/エーカーから下方修正されたものの、予想より小幅の修正であり、依然として史上最高の単収となっている。その為、供給量全体としては16,859百万ブッシェル(前月発表16,909百万ブッシェル)と高い見通しとなっている。需要面については、米国国内での飼料需要が5,650百万ブッシェル(前月発表5,675百万ブッシェル)と下方修正されたことから、全体では14,475百万ブッシェル(前月発表14,500百万ブッシェル)と見通された。

シカゴ定期は、8月半ばから8月末にかけては、民間調査会社であるプロファーマー社の圃場調査結果が8月12日に発表された米国農務省需給見通しの結果には届かなかったものの、豊作の見通しを強めた為、軟調に推移した。しかし、9月に入ると作柄優良率が低下したこと、また新穀の週間輸出成約高が順調に推移していることから堅調に推移した。米国南部では収穫が始まっているところがあるものの、中西部では一部カビや先端不稔が見られる。現在は圃場での乾燥時期であることから、引き続き天候に注目したい。

②大豆粕

9月12日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の2016/17年産について、単収が50.6ブッシェル/エーカーに引き上げられたことで、生産量は史上最高となる4,201百万ブッシェルに上方修正された。供給量は生産量の増加により前月より80百万ブッシェル増の4,426百万ブッシェルとなった。需要量は期首在庫の減少及び搾油需要、輸出需要の増加により、前月より45百万ブッシェル増の4,061百万ブッシェルとなった。期末在庫は前月発表から35百万ブッシェル上方修正されて365百万ブッシェルとなり、在庫率は前月発表の8.22%から8.99%へと上方修正された。

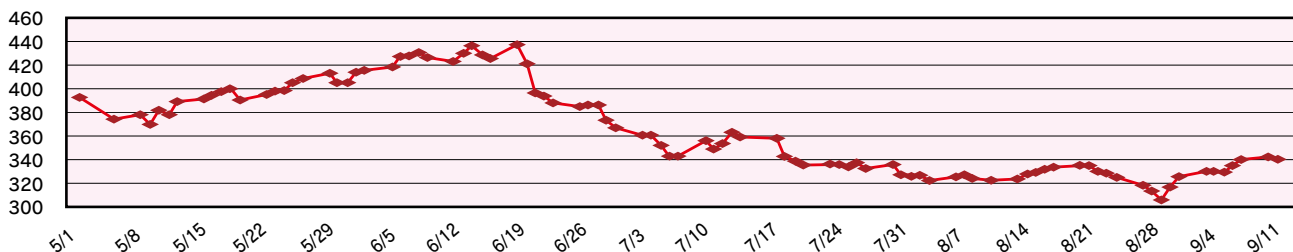
大豆粕のシカゴ定期は、着鞘期を迎えた北米の天候、投機筋のポジション動向、および中国を中心とした消費国の需要動向に影響されながら推移すると見込まれ、現在11月限310ドル/ST前後で推移している。

■海上運賃

米国ガルフ～日本間のパナマックス型運賃は、米国ガルフ地区にフリー船が集まってきていることから用船料はやや下落しているものの、産油国であるサウジアラビアとロシアが石油市場の安定に向けた協議を進める姿勢を示したことで将来的に産油量が制限される可能性が見通されたことから原油相場が上昇した為、やや堅調に推移した。

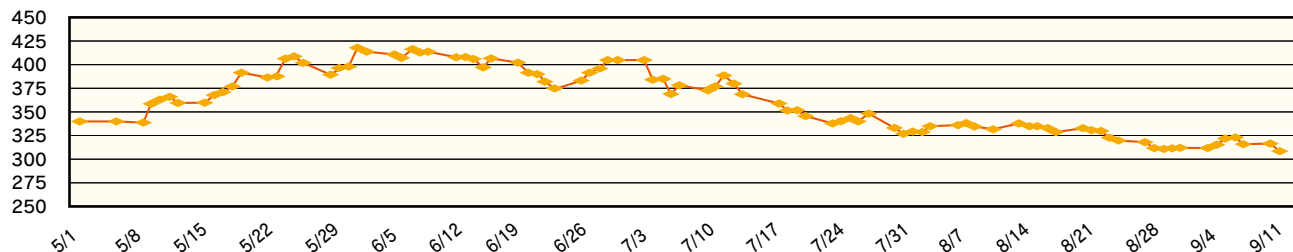
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



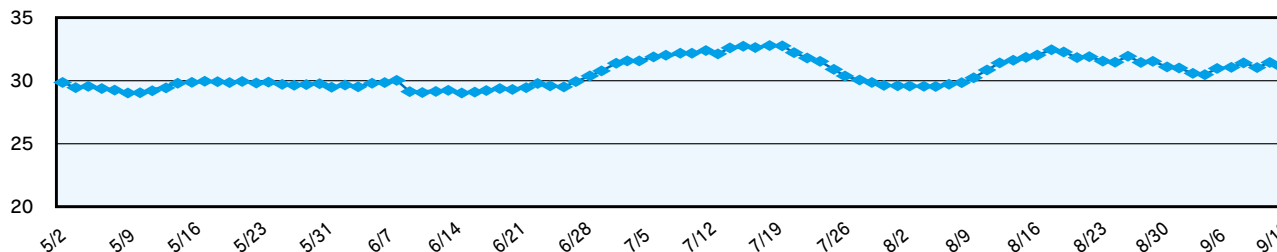
ドル/米トン

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

「大植木祭り」今年も開催!!

年に一度のビックイベント! ご来場お待ちしております!

日時 **11月5日(土)・6日(日)**
午前9:00～ ※各種イベント・講習会への
お問い合わせは花木流通センターまで

両日

- わたあめ・ポップコーン・もつ煮無料配布
- くじ引き大会 ●植木名前当てクイズ
- 花の寄せ植え教室(先着10名)
- スタンプラリー
- ジャンボカボチャ重さ当てクイズ 等



5日(土)

- バラ園芸教室
- 松の手入れ講習会
- スクラップ・簡単オーナメント作り講習会 等



6日(日)

- 太極拳体験
- 果樹植え付け講習会
- UVレジンアクセサリー講習会 等



11月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください!

開催日	内容
11月3日(木) ～6日(日)	植木祭りフェア
11月5日(土) ～6日(日)	大植木祭り
11月18日(金) ～21日(月)	秋の収穫感謝フェア

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。



花と緑あふれる広場
KABOKU
花木流通センター

営業時間: 年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

やさいひるば
JA直販 愛菜館

営業時間: 毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番

JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレート
をキャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



刺身こんにゃくのマリネ

材 料

2人分

(1人分52cal)

A

青のり入り刺身こんにゃく
……………1/2丁
生芋玉こんにゃく…1/2丁
赤パプリカ…………1/2個
黄パプリカ…………1/2個
緑パプリカ…………1/2個
エリンギ……………1本
レモン……………1/2個
ローズマリー…………1枝

(マリネ液)

オリーブオイル… 大さじ1
レモン汁………… 大さじ2
ハチミツ………… 小さじ1
塩……………小さじ1/3強
コショウ……………適量

作り方

- 1 こんにゃくは幅1cm、長さ3～4cmの短冊切りにする。
- 2 パプリカは洗い、種と中の白い部分を取り除いてせん切りにする。
- 3 エリンギは3～4分グリルで焼き、短冊切りにする。
- 4 レモンは皮をむき銀杏切りにする。
- 5 ローズマリーはみじん切りにする。
- 6 ボールにマリネ液を合わせる。ここにAを入れよく混ぜ合わせる。味が染みてから器に盛る。